

1 教科の到達目標（学習のねらい、身に付けたい力）

○学習のねらい

- ・各種の運動の特性に応じた技能等及び個人生活における健康・安全について理解するとともに、基本的技能を身に付ける。
- ・運動や健康についての自他の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、課題に応じて練習方法を選ぶ力を養う。
- ・生涯にわたって運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養う。

○特に身に付けたい力

- ・各種目の基本技能、知識
- ・課題を見つけ、仲間と共に課題解決をしていく力
- ・健康や安全に関する知識

2 年間学習計画と単元（題材）

学期	月	題材名・単元名	内容	達成目標(ねらい)	
1 学期	4	・体づくり運動	・体ほぐしの運動 ・体力を高める運動 ・集団行動 ・ラジオ体操第一	(知)目的に適した運動を身に付ける。 (思)課題解決に向けて工夫するとともに、考えを他者に伝える。 (主)自主的に取り組む。	
	5	・陸上競技① ・健康と環境	・短距離走、リレー ・走り幅跳び	(知)記録の向上や競争の楽しさ、喜びを味わい、基本を身に付ける。 (思)課題解決に向けて工夫するとともに、他者に伝える。 (主)自主的に取り組み、ルールやマナーを守る。	
	6	・球技① ・新体力テスト	・バレーボール ・新体力テスト計測 ・環境への適応能力 他	(知)用具の操作と基本的な技能を身に付ける。 (思)自己の体力を知り、向上の手立てを考える。 (知)身の回りの環境と健康について理解を深める。 (思)健康と環境に関する課題解決に向けて、思考・判断・表現する。	
	7	・水泳	・クロール、平泳ぎ ・背泳ぎ、バタフライ ・着衣泳	(知)各泳法を身に付け、楽しさや喜びを味わう。より速く、より長く泳ぐ能力を身に付ける。自己の記録向上に向けて努力する。 (主)事故防止に関する心得を遵守するなど、健康や安全を確保する。	
	2 学期	9	・球技② ・器械運動	・ハンドボール ・マット運動	(知)技術の名称や行い方を理解する。基本技能を身に付け、ゲームを展開できるようにする。 (思)自己やチームの課題を発見し、対話を通して解決に向けて工夫する。 (主)自主的に行うとともに、互いに助け合い教える合おうとする。健康や安全を確保する。
		10	・健康な生活と病気の予防①		(知)基本技能を身に付ける。自己に適した技を組み合わせ、演技を構成する。技の名称などを理解し、よりよく実施する。 (思)自由演技を望ましい構成で実施する。 (主)自主的に行うとともに、互いに助け合い教える合おうとする。粘り強く課題に取り組む。健康や安全を確保する。
		11	・陸上競技②	・長距離走（マラソン）	(知)技術の名称や行い方を理解する。自己の記録向上に向けて努力する。 (思)目標タイムやラップの設定を工夫し、実践につなげる。 (主)粘り強く走り切る。
12		・球技	・アルティメット	(知)技術の名称や行い方を理解する。基本技能を身に付けゲームを展開できるようにする。 (思)自己やチームの課題を発見し、対話を通して解決に向けて工夫する。	
1	・球技	・ソフトボール ・バドミントン	(主)自主的に行うとともに、互いに助け合い教える合おうとする。健康や安全を確保する。		

3 学 期	2	<ul style="list-style-type: none"> 健康な生活と病気の予防① 体育に関する知識 	<ul style="list-style-type: none"> 生活習慣病の予防他 感染症の原因、予防 個人の健康を守る社会の取り組み他 文化としてのスポーツの意義 	<p>(知)特性や技の名称や行い方などを理解し、基本動作や基本の技を用いて簡易な攻防が展開できる。</p> <p>(思)課題解決に向けて工夫するとともに、課題に応じて練習方法を選ぶ。</p> <p>(主)相手を尊重し伝統的な行動の仕方を守ろうとする。健康・安全に気を配ろうとする。</p> <p>(知)健康な生活や病気の予防について理解を深める。</p> <p>(思)健康な生活や病気の予防に関する課題解決に向けて、思考・判断・表現する。</p> <p>(知)スポーツの文化的な意義について理解する。</p>
	3	<ul style="list-style-type: none"> 球技 	<ul style="list-style-type: none"> サッカー 卓球 	<p>(知)技術の名称や行い方を理解する。基本技能を身に付けゲームを展開できるようにする。</p> <p>(思)自己やチームの課題を、対話を通して解決に向けて工夫する。</p> <p>(主)自主的に行おうとともに、互いに助け合い教える。健康や安全を確保する。</p>

3 評価方法

各観点	評価規準	評価方法
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> 各領域における「運動の特性や成り立ち」、「技術(技)の名称や行い方」、「関連して高まる体力」、「伝統的な考え方」、「表現の仕方」などの知識を習得し、理解しようとしている。 各領域の基本的な技能や動きを身に付けようとしている。 記録や技に挑戦しようとし、試合や発表で発揮しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 指導者の観察 学習ノート、カードの提出 定期考査 記録計測 技能テスト
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> 学習した知識や技能を活用して、自己の課題に応じた解決方法を考えたり、表現したりしようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 指導者の観察による平常の様子 学習ノート、カードの記載内容 定期考査 記録計測 技能テスト
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> 各領域に自ら進んで取り組もうとしている。 技能習得のために粘り強く取り組もうとしている。 お互いに協力しようとしている。 自己の責任を果たそうとしている。 相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を大切にしようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 指導者の観察による平常の様子 学習ノート、カードの提出 定期考査 記録計測 技能テスト

4 授業の取組についてのアドバイス

- 欠席、見学をしない。忘れ物をしない。(体育着、教科書、保健体育ノートなど)
- 意欲的に授業に参加する。(記録向上を目指して努力する。協力して活動する。準備や片付けに積極的に取り組む)
- 学習カードをしっかりと考えて書き、きちんと提出する。

5 家庭学習の進め方についてのアドバイス

- 健康管理に気を付ける。
- ランニングや筋力トレーニングなど、自主トレーニングを行う。

6 定期考査前の取組についてのアドバイス

- 授業中に実施したこと、先生が話したこと、ホワイトボードや黒板、スライドなどに書かれたことをきちんと理解し覚える。
- 授業で配布されたプリントを活用する。
- 実技教科書(ステップアップ)や保健体育ノートを活用する。

7 苦手な人の取組についてのアドバイス

- 欠席、見学をしないように健康に留意する。
- 授業の取組についてのアドバイスをよく聞き、実践する。
- 記録向上を目指し、地道に努力する。
- ゲームなどでは、仲間と連携して意欲的に参加する。
- 体育カードなどの提出物をしっかりと提出する。